事業者行動(計画·変更計画·報告)書

令和4年7月5日

(宛先)	
滋賀県知事	+

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

滋賀県草津市青地町1025-14

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)

デ・アルコ有限会社

滋賀県COっネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

代表取締役 間宮 隆一郎 第25条第3項・第25条第4項 第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例

第26条第1項 第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

事業者行動計画を策定 事業者行動報告書を作成

したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称およ び代表者の氏名)	デ・アルコ有限会社 代表取締役 間宮 隆一郎
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事 務所の所在地)	滋賀県草津市青地町1025-14

1 事業者の概要

TRIVING										
事業所の名称	デ・アルコ有	デ・アルコ有限会社								
事業所の所在地	滋賀県草津市	市青地	地町10	25-	14					
主たる事業	日本標準産業会細分類番号		8 5	4				<u>名称を記載</u> 介護事業		
事業の概要	福祉用具の別	届祉用具の販売・レンタル業								
従業員の数	ç	9 人 操業時間 1				11	時	間/日		
	□ 原油換算 業者	エネ	ルギー値	用量	が、年間	1,500‡	ロリットル	以上の事業所	を県内に有	する事
該当する事業者 の要件	□ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者									
	☑ 任意提出	☑ 任意提出事業者								
	ボイラ		台	熱	源設備	_	台	照明設備	26	台
主要な設備	コンプレッサ	3	台	空気	式調和設 備	5	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	令和4	年度	報告対象年度	年度
可開物间	終了 年度	令和5	年度		平 反

3 計画の(内容・実施状況)

計画の 別添のとおり (内容·実施状況)

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

デ・アルコ有限会社は、低炭素社会づくりに貢献するために、温室効果ガス排出削減に取り組みます。

(1)常に環境負荷を考慮した行動を心がけます。

(2)既存設備の更新や新設の際は、環境に配慮したものを導入します。

(3)全社員が一体となって、CO2排出削減に向けた提案・実行を行います。

(4)中長期に計画・実行・評価・改善といったPDCAサイクル活動を実行し、省エネを推進します。

2 取組の推進体制

代表取締役

各従業員

3_これまでに取り組んできたCO2ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・昭明や空調の不必要時のOFF
- ・事務用機器は省電力モードを利用
- ・夏季の涼しい時間帯は空調を使用せず窓を開ける

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組 (1)エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	実施計画			実績報告
取組項目		取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	空調機のフィルター清掃による省エネ	令和4年度~ 令和5年度	
2	運用改善	空調室外機の冷媒管の断熱材の補修による省エネ	令和4年度~ 令和5年度	
3	運用改善	空調室外機を陰にすることによる省エネ	令和4年度~ 令和5年度	
4	設備導入	最新高効率照明設備への更新	令和4年度	
5				

(2) エネルギー起源CO2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

- <u>/</u>	, — 1 10 1 10 10 10 20 0 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10					
	温室効果	実施計画		実績報告		
	ガスの種類	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況		
1						
2						
3						

(3)上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する[自己評価
	取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
	基準年度(令和3年度)と比較して、計画終了時(令和5年度)に以下目	
	標数値の達成を目指す。尚、令和4年度の報告は、途中経過の報告と	
	する。	
	①電力使用量:基準年度から3,000kwh削減	
	②CO2排出量:基準年度から1t-CO2削減	
	※実績を目標と適切に対比させるため、計画期間中の温室効果ガス 排出量の算定は、令和3年度(0.362kg-CO2/kwh 関西電力調整 前)の係数に固定して計算する。	

(4

)温室効果ガス排出量等の実績							
		計画開始年			実績報告		
		度前年度の 実績	()年度				
原油換算エネルギー 使用量	kL	2					
海安林田ギフ							
温室効果ガス 総排出量	t- CO ₂	3	0	0	0	0	0
エネルギー起源CO ₂	t- CO ₂	3					
非エネルギー起源 CO ₂	t- CO ₂	0	0	0	0	0	0
CH ₄	t- CO ₂						
N ₂ O	t- CO ₂						
HFCs	t- CO ₂						
PFCs	t- CO ₂						
SF ₆	t- CO ₂						
	- 1//						
エネルギー等原単位の	か 推						

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当 しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5 i	再生可能エネルギー	-等の利用に関	する取組
-----	-----------	---------	------

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等 ■ 計画最終年度までの取組の内容等

	東終年度までの取組の内容等 実施計画		実績報告
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

_		L 4. TL 4.	a + + +
	口长期的	ムエンHA茶H	の内容等

<u> </u>	知りる状態の内で行
	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

\ -	- <i>/ 1/</i> 1									
	太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW				
	太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他()	kW				
	再エネ設備を効 率的に利用す る設備の導入 実績									

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

Э,													
I			計画開始年度	実績報告									
Į			前年度の実績	()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
	再エネ電気設 備での発電量	kWh											
	上記のうち 自家消費量	kWh											